

◆企画名	<u>ほっこりお茶会</u>
日 程	<u>平成 23 年 4 月 6 日 (水) から 5 月 30 日 (月) までの月曜日・水曜日・ 金曜日 (祝日は除く)</u>
場 所	<u>総合学生会館凜風館 1 階 ほっこり相談室</u>
参加者数	<u>KU サポーターズ 12 名</u>
目 的	

大学に入学し、新しい生活での不安や悩みを抱えた新入生に対して、KU サポーターズが話し相手となり、安心できる場所を提供することが本企画の目的である。

入学して最初の 2 カ月である 4 月と 5 月に新入生をほっこり相談室に招き、お茶会での交流を通して、新入生がこの大学を「居心地のよい場所」と考えてくれる様に、KU サポーターズがその手助けをする。

内 容

普段のほっこり相談室での相談業務の内、3 限 (13:00 から 14:30) を本企画の時間に充て、新入生を対象にしたお茶会を開いた。お茶会では、お菓子やジュースを用意し、訪ねて来てくれた新入生といろいろな会話をして交流をはかった。KU サポーターズは、同じ関西大学の先輩として、新入生の大学生活に関する質問に答えたり、困っていることの相談にのったりした。

感 想

これまでの KU サポーターズの活動は、対象を絞らずに「関大生全員」に対して行っていたが、今回はじめて「新入生」を対象を絞ったことで、新たな試みを行うことができた。今後は、特定の対象に絞った企画なども行っていきたい。

改 善 点

KU サポーターズのメンバー間での、本企画に関する仕事内容、役割分担が明確ではなかったため、今後は各自のやるべき事を整理して、しっかりと連携をとって企画を進めたい。

参加者把握を綿密に行っておらず、最終的にお茶会に参加してくれた方の人数を把握できていなかったことも問題である。

また、2 カ月という長期間に渡る企画だったので、こまめに問題点や改善点について話し合い、企画中にその反省が活かせるようにするべきだった。

その他に、新入生がお茶会に興味を持ってくれるような働きかけや工夫が足りなかったために、新入生の参加者が少なかった。今後企画を行う際には、より広報に力を入れ、多くの学生に来てもらえるような工夫が必要だと考える。